

順位	質問者	藤木 邦明	
項目	質問の要旨		答弁を 求める者
<p>1. 乳幼児医療費 完全無料化の継 続について</p>	<p>市長は、2003 年 3 月、「子どもは地域の宝であるとの思い」から、また、「子どもを産まない最大の要因は、経済的理由であること」から、思い切った出産・育児助成金を支給するとともに、経済負担を軽減し、安心して医療を受けていただくため、「乳幼児医療費を入院・通院とも就学前まで完全に無料化する」と表明され、市議会もこれに賛同し、2003 年度から実施されてきた。</p> <p>1. 1 市 6 町の合併協議会は、こうした経過をふまえ、「合併後も、乳幼児医療費を、入院・通院とも就学前まで完全無料化にする」という確認をおこない、これをふまえて、各市・町議会で合併議決がおこなわれてきた。</p> <p>にもかかわらず、今になって、「合併後は、一部負担金を導入する」という、これまでとは異なった、「再提案」をしているが、これは、市民に対する明白な公約違反ではないか。</p> <p>2. 広島県は、2004 年 10 月から、乳幼児医療費無料化を実施している市町村への助成を、「入院 3 歳、外来 2 歳まで」から「就学前まで」に大幅に拡大した。</p> <p>それによって、県からの補助金が、大幅に増えているはずだ。</p> <p>1 年間でいくら増えると見込んでいるのか。</p> <p>3. 仮に、保護者に、医療費の一部を負担させた場合、保護者負担は、1 年間でいくら増えると見込んでいるのか。</p> <p>4. 県からの補助金が、保護者の一部負担見込額を大幅に上回るのなら、一部負担を求める必要はないのではないか。</p>		<p>市長</p>

順位		質問者	藤木 邦明	
項目	質問の要旨			答弁を 求める者
1．乳幼児医療費 完全無料化の継 続について	5．まやかしの「三位一体改革」による、地方 財源の不当な削減に、「気負い負け」していたの では、市民の生活は守れないのではないか。			市長

順位	質問者	藤木 邦明	
項目	質問の要旨		答弁を 求める者
<p>2. 在宅高齢者家族介護慰労金の継続について</p>	<p>1 市6町の合併協議会は、在宅高齢者家族介護慰労金について（これまで各市町とも所得制限を設けていなかったにもかかわらず）合併後は、「住民税非課税世帯のみ」に支給すると提案している。</p> <p>1. 庄原市で現在この手当の受給者は、実質何人おられるのか。</p> <p>2. 仮に、住民税非課税世帯のみを支給対象とした場合、現在の受給者の場合、何名が該当することになるのか。</p> <p>3. 在宅高齢者家族介護慰労金は、在宅介護者を、あたたかく激励、慰労するため、新市においても、「優先・継続すべき重要な課題」だと考えるが、庄原市長としての考えはどうか。</p>		<p>市長</p>

順位	質問者	藤木 邦明	
項目	質問の要旨		答弁を 求める者
<p>3 . ゴミの有料化問題と、資源ゴミの分別回収について</p>	<p>1 市 5 力町の衛生施設組合は、合併後の 2005 年 4 月 1 日から、ゴミの収集を有料化することを決め、庄原市もその説明を市民におこなっている。</p> <p>1 . ゴミ処理に必要な費用の 15% を市民に負担してもらおうとしているが、県内市の有料化の状況と市民の負担割合は、それぞれ、どうなっているのか。</p> <p>2 . 仮にゴミの収集が有料化された場合、特に高齢者世帯の生ゴミについて、量が少ない (20 ㍓の 3 分の 1 程度ではないか) にもかかわらず、毎回 20 ㍓分の料金をとられるということになりかねないが、その実態について、どのように把握しているのか。また、どのように考えているのか。</p> <p>3 . 資源ゴミのうち、新聞紙類について、資源ゴミとして回収するのは、市の工業団地にできるリサイクルプラザに「市民の方が、持参したものだけ」と説明しているが、周辺部の市民のみなさんや高齢者世帯の方が、そんなに遠くまで持参される(できる)と考えておられるのか。</p> <p>4 . 各地域のゴミステーションに新聞紙類を出す場合は、有料のゴミ袋に入れてもらい、「全て焼却する」としているが、それでは、新聞紙類の多くが焼却にまわり、焼却費用が今までどおりかかることになるのではないか。</p> <p>5 . 資源ゴミを売却したお金は、全額地域に還元し、ゴミ対策、リサイクルの徹底に役立てていただく必要があるのではないのか。</p>		<p>市長</p>